

目薬・塗り薬・湿布の使い方

目薬 正しい点眼方法を確認しましょう。

- ① 点眼前は手をきれいに洗いましょう。
- ② 下まぶたを軽く下に引き、顔を上に傾けて点眼してください。
※容器の先が、まぶたやまつげに触れないように注意しましょう。
- ③ まぶたを閉じ、あふれた液を清潔なガーゼやティッシュでふき取ってください。
- ④ そのまま1分以上まぶたを閉じて、目頭のやや鼻側を指で軽く押さえましょう。
※手術後の場合は、傷口に触れることもあるので、まぶたを閉じるだけにしましょう。



2種類以上の目薬がある場合

[間隔は?]



[順番は?]



※医師の指示がある場合はその指示に従ってください。

- △その他の注意点
- ・懸濁状態の目薬は、よく振ってから点眼しましょう。
 - ・開封後の使用期限は、特に指示がない限り約1か月です。

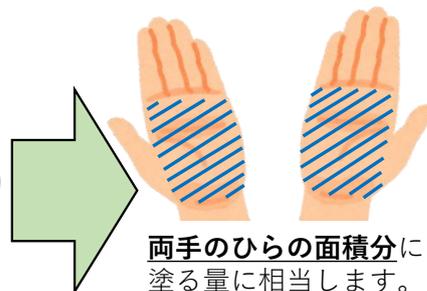
塗り薬 塗り方は効果に大きく影響します。正しく使用しましょう。

薬を塗る量の目安は?

25g や50gのチューブの場合



ローションの場合



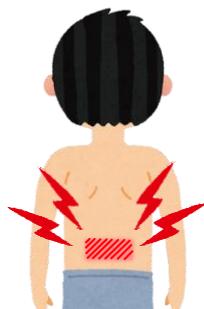
※塗り薬が複数あり順番が決まっている場合や種類によっては塗る量が制限される場合がありますので、医師の指示に従ってご使用ください。

湿布 貼り方や特徴・注意点を確認して使いましょう。

- ・貼る前に皮膚（患部）の汗や水気をふき取るなどして清潔にしましょう。
- ・粘膜や傷口、湿疹部分には貼らないようにしましょう。
- ・湿布に触れた手で目や鼻、口などの粘膜に触らないでください。



<湿布は体質や使用状況などにより、かぶれることがあります>



【かぶれの予防・対処】

- ① 次に貼るまでの間隔をあげ、皮膚を休ませる
- ② 可能であれば、塗り薬に変える

かぶれを感じたらすぐにはがし、医療機関を受診してください。

光線過敏症にご注意ください！

ケトプロフェン、ジクロフェナクなどを含む湿布を
(商品名：モーラス®など) (商品名：ボルタレン®など)
使用する場合は注意が必要です。

- ・貼ったところに日光が当たると、かゆみ、赤くなる、発疹などの皮膚炎が起こることがあります。
- ・貼っている時だけでなく、はがしても皮膚に成分が残るため、はがしてから4週間は日光を当てないようにしましょう。

【予防方法】

衣服やサポーターなどで覆い、日光を遮ることが重要です。



ご不明な点は
薬剤師に
ご相談ください



兵庫県立病院の名称・所在地・連絡先

尼崎総合医療センター
尼崎市東難波町2丁目17-77
☎ 06 (6480) 7000



丹波医療センター
丹波市氷上町石生2002番地7
☎ 0795 (88) 5200



がんセンター
明石市北王子町13-70
☎ 078 (929) 1151



西宮病院
西宮市六湛寺町13-9
☎ 0798 (34) 5151



淡路医療センター
洲本市塩屋1丁目1-137
☎ 0799 (22) 1200



粒子線医療センター
たつの市新宮町光都1丁目2-1
☎ 0791 (58) 0100



加古川医療センター
加古川市神野町神野203
☎ 079 (497) 7000



ひょうごこころの医療センター
神戸市北区山田町上谷上字登り尾3
☎ 078 (581) 1013



粒子線医療センター附属神戸陽子線センター
神戸市中央区港島南町1丁目6-8
☎ 078 (335) 8001

はりま姫路総合医療センター
姫路市神屋町3丁目264番地
☎ 079 (289) 5080



こども病院
神戸市中央区港島南町1丁目6-7
☎ 078 (945) 7300



他のパンフレットも
ココで見ることが
できます！

